

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当				
事務事業名	情報教育整備推進事業(小学校)	事業番号	11570		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内小学校の教育の情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ICTを活用した授業の展開によって、児童の授業への関心・興味が高まるとともに、教職員の授業準備が省力化されることによって、授業改善が図られ、学力向上に繋がる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H27	H28	H29	H30	R1			
1 児童一人当たりの端末機器	0.5台	0.5台	0.5台	1台	1台	1台	1台	1台	
2 電子黒板を整備している学校	0校	1校	1校	1校	1校	1校	8校	8校	
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				R1予算		R1決算		R2予算	
				14,153		14,153		14,439	
内訳	国道支出金							0	
	地方債							0	
	その他			14,153		14,153		14,439	
	一般財源			0		0		0	
人員(人工)				0.17		0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)				1,308		1,308		1,308	
総事業費(=事業費+職員人件費)				15,461		15,461		15,747	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				15,461		15,461			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				15,461		15,461			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	新学習指導要領においても、学習指導のツールとして情報機器を活用する方向性は更に強まっており、今後はデジタル教科書が導入されるなど、学校現場における教育の情報化の推進が喫緊の課題となっている。このことから、平成30年2月に策定した根室市教育情報化推進計画との整合性を図りながら、根室方式としてのICT教育の在り方を計画的に進めていく。
今後の動向・市民ニーズなど	情報通信技術の発展に伴い、子どもたちの情報活用能力の向上は必要不可欠である。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	令和元年度までに教育現場におけるPCや校内無線LANの整備等を実施するとともに、令和2年度に児童生徒1人1台のタブレット端末を整備を計画しており、整備が完了することで、授業におけるICT機器の活用が図られ、学力向上に結びつくことが期待できる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するため、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国のGIGAスクール構想により1人1台のタブレットの導入を前倒しとなったことにより、根室市教育情報化推進計画の年次計画にも変更があることから、計画の一部見直しを図る必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国の補助事業に注視し、事業費を工夫する必要がある。 また、1人1台のタブレット端末により、今後、端末を年次的に更新する必要が出てくるが、各小学校のコンピュータ室にある児童用PCが不要となることで、コストダウンが図られる見込である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業は、見当たらない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国のGIGAスクール構想による遠隔授業に係るモバイルルーターの通信料は、自治体又は個人が負担することとされていることから、遠隔授業を家庭で実施する場合に、個人負担が生じる可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当				
事務事業名	情報教育整備推進事業(中学校)	事業番号	11571		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	生徒及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内中学校の教育の情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ICTを活用した授業の展開によって、生徒の授業への関心・興味が高まるとともに、教職員の授業準備が省力化されることによって、授業改善が図られ、学力向上に繋がる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H27	H28	H29	H30	R1			
1 生徒一人当たりの端末機器	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台	
2 電子黒板を整備している学校	0校	1校	1校	1校	1校	1校	7校	7校	
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				R1予算		R1決算		R2予算	
				15,153		15,152		15,529	
内訳	国道支出金			0				0	
	地方債			0				0	
	その他			15,153		15,152		15,529	
	一般財源			0		0		0	
人員(人工)				0.17		0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)				1,308		1,308		1,308	
総事業費(=事業費+職員人件費)				16,461		16,460		16,837	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				16,461		16,460			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				16,461		16,460			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	新学習指導要領においても、学習指導のツールとして情報機器を活用する方向性は更に強まっており、今後はデジタル教科書が導入されるなど、学校現場における教育の情報化の推進が喫緊の課題となっている。このことから、平成30年2月に策定した根室市教育情報化推進計画との整合性を図りながら、根室方式としてのICT教育の在り方を計画的に進めていく。
今後の動向・市民ニーズなど	情報通信技術の発展に伴い、子どもたちの情報活用能力の向上は必要不可欠である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	教育現場におけるPCや校内無線LANの整備等の整備により、学校における授業でのICT機器の活用が推進され、子どもたちの情報活用能力の向上に繋がっている。また、令和2年度に児童生徒1人1台のタブレット端末を整備を予定しており、整備が充実することにより、学力向上に結びつくことが期待できる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するため、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国のGIGAスクール構想により1人1台のタブレットの導入の前倒しに伴い、各学校のコンピュータ室及びコンピュータ室に設置しているPC(デスクトップ・ノートPC)が不要となるため、空き教室の転用やICT機器整備の在り方について見直しが必要。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国の補助事業に注視し、事業費を工夫する必要がある。 また、1人1台のタブレット端末により、今後、端末を年次的に更新する必要があるが、各中学校のコンピュータ室にある生徒用PCが不要となることで、コストダウンが図られる見込である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業は、見当たらない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国のGIGAスクール構想による遠隔授業に係るモバイルルーターの通信料は、自治体又は個人が負担することとされていることから、遠隔授業を家庭で実施する場合に、個人負担が生じる可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	小学校教育環境整備事業	事業番号	11790
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6	教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち	

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内小学校児童、教員、保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化した児童用机等の整備を行う。 屋外遊具の整備を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	授業を受けるために長時間使用する机、椅子、黒板等の整備を行うことは、児童が安心して学ぶことができる良好な教育環境の確保につながる。 また、屋外遊具を整備することで、日常の遊びから児童の体力向上につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 教育施設や教育環境におおむね満足している市民の割合	48.5%		46.4%	43.4%	65.0%	69.7%	60.0%	70.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			R1予算		R1決算		R2予算	
			11,720		11,700		9,399	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他		11,720		11,700		9,399	
	一般財源		0		0		0	
人員(人工)			0.17		0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)			1,308		1,308		1,308	
総事業費(=事業費+職員人件費)			13,028		13,008		10,707	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			187		187			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)			-		-			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も整備の行き届いた設備の提供により、良好な教育環境の確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 児童が安心して学ぶ教育環境の確保に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 施設管理者としての責務であるため市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の実施方法で計画的に管理を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の費用で実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 目的が同一となる事業がないため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育に係る経費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	中学校教育環境整備事業	事業番号	11852
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6	教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち	

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内中学校生徒、教員、保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化した生徒用机等の整備を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	授業を受けるために長時間使用する机、椅子、黒板等の整備を行うことは、生徒が安心して学ぶことができる良好な教育環境の確保につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 教育施設や教育環境におおむね満足している市民の割合	48.5%		46.4%	43.4%	65.0%	69.7%	60.0%	70.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R1予算		R1決算	R2予算	
				1,529		1,512	1,339	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			1,529		1,512	1,339	
	一般財源			0		0	0	
人員(人工)				0.17		0.17	0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)				1,308		1,308	1,308	
総事業費(=事業費+職員人件費)				2,837		2,820	2,647	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				41		40		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も整備の行き届いた設備の提供により、良好な教育環境の確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 生徒が安心して学ぶ教育環境の確保に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 施設管理者としての責務であるため市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の実施方法で計画的に管理を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の費用で実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 目的が同一となる事業がないため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育に係る経費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	校務用コンピュータ整備事業	事業番号	12420
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6	教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち	

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内小中学校教職員
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	校務用コンピュータの整備 校務支援システムの活用	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	校務用コンピュータと校務用支援システムの活用は、教職員の事務負担が軽減されるだけでなく、業務の効率化によって生まれる時間を子どもたちに向けてることができるため、教育活動の質の向上につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H27	H28	H29	H30	R1			
1 校務支援システム整備率					20%	100.0%	100%	100%	
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R1予算		R1決算		R2予算
					15,499		14,385		22,919
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				15,499	14,385	22,919		
	一般財源				0	0	0		
人員(人工)					0.17	0.17	0.17		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,693 千円)					1,308	1,308	1,308		
総事業費(=事業費+職員人件費)					16,807	15,693	24,227		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)					168	157			
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)					-	-			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も速やかな機器等整備により、教職員の事務の効率化及び負担軽減に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 校務用コンピュータの活用は教職員の事務負担軽減に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 施設管理者としての責務であるため市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 従来通り計画的な整備を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の費用で実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 目的が同一となる事業がないため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育に係る経費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当		
事務事業名	ICT教育環境整備事業(小学校)	事業番号	12764
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内小学校の教育情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ICTを活用した授業が展開されることによって、授業への関心・興味が高まり、学力向上に繋がるとともに、教職員の授業準備が省力化されることで、指導方法を工夫する時間が増え、授業改善に繋がることが期待される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 児童のICT機器使用頻度(1CLあたり週1回以上)	25.0%	-	-	25.0%	55.7%	-	35.0%	55.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R1予算		R1決算		R2予算
				25,184		23,507		41,195
内訳	国道支出金							8,689
	地方債							
	その他			25,184		23,507		32,506
	一般財源			0		0		0
人員(人工)								
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)				0		0		0
総事業費(=事業費+職員人件費)				25,184		23,507		41,195
単位コスト実績値1(=総事業費÷成果実績値)				188		175		
単位コスト実績値2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成30年度に策定した「根室市教育情報化推進計画」に基づき、ICT機器の整備を図ることとしていたが、国のGIGAスクール構想の前倒しにより、当初3カ年計画により、1人1台のタブレット端末機器整備を予定していたが、令和2年度の単年度で1人1台のタブレット端末の整備を進めることとした。
今後の動向・市民ニーズなど	新型コロナウイルス感染症の影響により、学校が長期休業となった場合において、遠隔授業による学習指導など、児童生徒が自宅でも学習に取り組むことができるよう体制整備を図っていく。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	教育現場におけるPCや校内無線LANの整備等により、学校における授業でのICT機器の活用が推進され、子どもたちの情報活用能力の向上に繋がっている。また、児童生徒1人1台のタブレット端末が整備されることにより、子どもたちの学習への興味・関心が高まり、学力向上に結びつくことが期待できる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するため、市が実施すべき事業である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国のGIGAスクール構想により1人1台のタブレットの導入の前倒しに伴い、各学校のコンピュータ室及びコンピュータ室に設置しているPC(デスクトップ・ノートPC)が不要となるため、コンピュータ教室の転用やICT機器整備の在り方について見直しが必要。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国の補助事業を注視・活用し、事業費を工夫する必要がある。 また、1人1台のタブレット端末の整備により、今後、タブレット端末を年次的に更新する必要が出てくるが、各小学校のコンピュータ室にある児童用PCが不要となることで、コストダウンが図られる見込である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 情報教育整備推進事業(小学校)【事業番号11570】と関連性が高いことから、事業統合の可能性はある。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国のGIGAスクール構想による遠隔授業に係るモバイルルーターの通信料は、自治体又は個人が負担することとされていることから、遠隔授業を家庭で実施する場合に、個人負担が生じる可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当		
事務事業名	ICT教育環境整備事業(中学校)	事業番号	12765
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	生徒及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内中学校の教育情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ICTを活用した授業が展開されることによって、授業への関心・興味が高まり、学力向上に繋がるとともに、教職員の授業準備が省力化されることで、指導方法を工夫する時間が増え、授業改善に繋がることが期待される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 生徒のICT機器使用頻度(1CLあたり週1回以上)	14.3%	-	-	14.3%	39.1%	-	20.0%	50.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R1予算		R1決算		R2予算
				10,975		9,564		45,074
内訳	国道支出金							16,014
	地方債							
	その他			10,975		9,564		29,060
	一般財源			0		0		0
人員(人工)								
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)				0		0		0
総事業費(=事業費+職員人件費)				10,975		9,564		45,074
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				82		71		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成30年度に策定した「根室市教育情報化推進計画」に基づき、ICT機器の整備を図ることとしていたが、国のGIGAスクール構想の前倒しにより、当初3カ年計画により、1人1台のタブレット端末機器整備を予定していたが、令和2年度の単年度で1人1台のタブレット端末の整備を進めることとした。
今後の動向・市民ニーズなど	新型コロナウイルス感染症の影響により、学校が長期休業となった場合において、遠隔授業による学習指導など、自宅でも学習に取り組むことができるよう体制整備を図っていく。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	教育現場におけるPCや校内無線LANの整備等により、学校における授業でのICT機器の活用が推進され、子どもたちの情報活用能力の向上に繋がっている。また、児童生徒1人1台のタブレット端末が整備されることにより、子どもたちの学習への興味・関心が高まり、学力向上に結びつくことが期待できる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するため、市が実施すべき事業である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国のGIGAスクール構想により1人1台のタブレットの導入の前倒しに伴い、各学校のコンピュータ室及びコンピュータ室に設置しているPC(デスクトップ・ノートPC)が不要となるため、コンピュータ教室の転用やICT機器整備の在り方について見直しが必要。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国の補助事業を注視・活用し、事業費を工夫する必要がある。 また、1人1台のタブレット端末の整備により、今後、タブレット端末を年次的に更新する必要が出てくるが、各中学校のコンピュータ室にある生徒用PCが不要となることで、コストダウンが図られる見込である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 情報教育整備推進事業(中学校)【事業番号11571】と関連性が高いことから、事業統合の可能性はある。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国のGIGAスクール構想による遠隔授業に係るモバイルルーターの通信料は、自治体又は個人が負担することとされていることから、遠隔授業を家庭で実施する場合に、個人負担が生じる可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)総務課(職員担当)				
事務事業名	学校適正配置推進事業	事業番号	12757		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6	教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち	

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市街地3中学校の生徒、教職員
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市街地3中学校に教員を配置し、生徒指導、授業環境の整備及び中学校の統合にかかる必要な業務を担当させることにより、スムーズな統合を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	加配教員の配置により、市街地2校化に向けた環境整備を図る際の教員一人当たりの負担が軽減される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 市費負担教員の配置数	3名					2名	3名	3名
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		30,022		9,758		17,588		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			30,022		9,758		17,588
	一般財源			0		0		0
人員(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費 (=人員(人工) × 7,693 千円)				615		615		615
総事業費 (=事業費+職員人件費)				30,637		10,373		18,203
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)				15,319		5,187		
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)				—		—		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も人員確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 市街地2校化に向けた環境整備を図る際の教員一人当たりの負担が軽減されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 統合については、学校設置者である根室市が判断し進めるべきことであるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 引き続き教員の確保に努める。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業費は全て人件費であるため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 目的が同一となる事業がないため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市で負担すべき人件費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月